

平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	2 豊かな暮らしを支える活力ある産業づくり	
施策	4 観光	
施策内容	1 観光協会などの組織との連携	P2041
	2 観光資源及び地域資源の活用	P2042
	3 歴史及び文化の融合	P2043
	4 観光イベントの支援	P2044
	5 広域的な観光振興	P2045
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P2049

【施策の基本目標】

観光を産業振興及び地域活性化の手段としてとらえ、本市の観光資源及び地域資源の更なる活用を行うとともに、「恋人の聖地」の展開をはかりながら、観光客の増加や他の産業への効果の波及により、にぎわいのあるまちをめざします。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	0
	県支出	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	15,817
合計(千円)		15,817

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

環境経済部長	施策の進捗状況・評価	観光協会については、法人設立から3年目となり、営利事業も含めた観光物産事業にも着手し、新たな会員の拡大に努めている。また、民間企業や関係団体と連携・協力して特産品開発の取り組みを開始するとともに、観光協会内に物産振興に関する部会を立ち上げることをしている。
	今後の施策展開	新たにふるさと納税を含む物産振興事業を展開することによって、特産品開発や新たな会員拡大に繋げていく。また、地域おこし協力隊(観光創造プランナー)と連携し、魅力ある観光資源の発掘や観光PRに努める。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
27	観光入込調査人数	商工・企業立地課	商工観光係	455,000人/年	455,500人/年	789,000人/年	824,000人/年				600,000人/年

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P2042	観光情報発信事業	平成27年度から小郡市観光協会が一般社団法人化したことに伴い、本市観光の窓口として観光業務の一部を委託し、互いに連携を図りながら地域資源を生かした観光事業を充実、拡大させるとともに、そうした本市の魅力を外内に発信し、多くの来訪者を得ることで、活力ある地域づくりを推進する。	環境経済部	商工・企業立地課	商工観光係	改善・効率化	SNSをリアルタイムな情報発信の中核とし、市民が共感するような魅力的な情報発信に努めるとともに、市外の観光物産イベントにも積極的に参加出店し、観光PRの強化に努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	観光入込客数				人	824,000
P2041	観光振興事務	市内の観光資源を活かした観光事業を市民や民間団体等との協力により実施し、多くの誘客を図ることにより地域活性化を図るため、一般社団法人小郡市観光協会へ補助金を交付する。	環境経済部	商工・企業立地課	商工観光係	拡大	新たにふるさと納税を含む物産振興事業を展開することによって、特産品開発や新たな会員拡大に繋げていくこと。また、地域おこし協力隊(観光創造プランナー)と連携し、魅力ある観光資源の発掘や観光PRに努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	観光イベント等への参加人数				人	824,000
P2049	広域観光及び観光総務事務【第5次計画指標管理】	各種広域観光協議会等に負担金を拠出あるいは会議等に参加し、広域観光の連携を図る。	環境経済部	商工・企業立地課	商工観光係	改善・効率化	周辺自治体との既に連携して実施しているものについては、本市としての評価をその都度行うこと。さらに、本市にとって有効となる新たな連携についても検討していくこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-